

## 第4回府中市市民活動推進協議会 会議録

(要旨)

- 開催日時 平成23年8月4日(木) 午前10時から正午
- 開催場所 府中駅北第2庁舎3階第1会議室
- 出席者 朝岡会長、山崎副会長、佐藤委員、石井委員、長島委員、西埜委員、久保田委員、中嶋委員、竹内委員、横野委員、津田委員、堺委員
- 欠席者 金子委員
- 傍聴者 3名
- オブザーバー 松木府中NPO・ボランティア活動センター事務局長
- 事務局 中川市民生活部次長兼市民活動支援課長、岩田市民活動支援課長補佐、竹内支援係長、内藤事務職員、鷹野事務職員
- 議事 開会  
会長挨拶  
会議録の確認について
  - 1 報告事項
    - (1) さいたま市市民活動サポートセンター及び浦和コミュニティセンターの視察の感想の共有について
    - (2) 府中駅南口第一地区第一種市街地再開発事業における保留床(5階・6階)の活用方針について
    - (3) 各分科会からの報告と論点の提起について
  - 2 議決事項
    - (1) 論点の整理について
    - (2) 今後のスケジュールについて
    - (3) その他
- 資料
  - 1 第3回府中市市民活動推進協議会会議録
  - 2 府中駅南口第一地区第一種市街地再開発事業における保留床(5階・6階)の活用方針について
  - 3 第1分科会 中間報告
  - 4 第2分科会 中間報告
  - 5 第3分科会 中間報告

開会に先立ち、会長から府中市社会福祉協議会選出の委員が佐藤恵子氏から石井省三氏に変更となった旨の報告があり、石井委員から自己紹介が行われた。

## 1 報告事項

(1) さいたま市市民活動サポートセンター及び浦和コミュニティセンターの視察の感想の共有について

(会 長) 5月31日に実施した、さいたま市市民活動サポートセンター及び浦和コミュニティセンターの視察について、各分科会を代表して座長からご感想をいただきたい。

(委 員) 駅前でアクセスがよい。また、料金が安く使い勝手がよい。稼働率が極めて高く使用者の大半は趣味のサークルであると聞いている。利用申し込みが集中し競争率が高いが、抽選に漏れた団体は市内に18か所ある他のコミュニティセンターや51か所ある公会堂等を使用しており、浦和コミュニティセンターと他のコミュニティセンターとの間に差異がない。府中市でつくる施設については文化センターなど既存の公共施設との異質化が必要と考える。

(委 員) ホールで使用されている可動式の椅子はトラブルが少ないと聞いたので、可動式の椅子を備えたホールもよいのではないかと思う。ホワイエが独立した空間になっておらず、廊下と見間違えたので、府中市のホワイエは美術作品が飾れるような豪華な空間にするなど、工夫が必要である。

(委 員) オープンなスペースである印象を受けた。仕切られていない大きな空間で、他の団体の活動が見えるのがよかった。ホールについては、他市のダンスサークルの利用も認めていると聞き、市民の税金を投じた施設を市外住民に対してどこまで開放するのかについて検討する必要があると感じた。来館者用受付と職員用事務室が分かれているため、2倍の人件費がかかっている。府中市ではハードを先に決めるのではなく、ソフトを考慮した融通が利く設計をする必要がある。

(会 長) 今回の視察はよりよい施設をつくることを目的に実施したものであり、今後の議論に生かしていきたいと考える。

(委員) 来館者に対して施設運営者が直接案内できるよう、来館者用受付と施設事務室とを統合してはどうか。

(委員) 武蔵野市に新しくできた複合施設「武蔵野プレイス」の視察を検討してはどうか。

(会長) 視察の提案も含め、積極的なご提案をお願いしたい。議論の中に反映していきたいと考える。

- (2) 府中駅南口第一地区第一種市街地再開発事業における保留床（5階・6階）の活用方針について  
事務局から、資料に基づく説明があった後、次のような質疑応答が行われた。

(事務局) 別添の図面は、事務局が作成した叩き台である。ただし、水回り4か所、エレベーター、エスカレーターの配置については、設計の都合で変更ができないのでご承知おきいただきたい。

(会長) 配付した図面のうち、配置案は議会に提出されているが、設計図は提出されていない。この設計図は、本協議会で機能とデザインを協議するための叩き台であり、変更することが可能である。ただし、小ホール関連施設を5階に置くこと、水回り・エレベーター・エスカレーターの位置は動かすことができないことも考慮していただきたい。

また、市政情報センターは本協議会の所掌事項ではないので変更することは困難であるが、他の機能とデザイン等の面で食い違いが生じることがないように、必要に応じて担当課の職員にお越しいただき調整することとしたい。同様に、国際交流サロンと消費生活相談室についても、配置場所等について当協議会から提案することも可能であると認識している。

予算がつけば来年度はコンサルタントを呼び、仕様について議論をしていきたいと考えている。そのために、今年度はどのような機能をどこに配置するのかについて考えていきたい。パブリック・コメントについても市民の意見として検討する必要があると認識している。

- (委員) コミュニティセンター単体の面積はどれくらいになるのか。
- (事務局) 現在確定しているのはフロア全体の面積のみであり、コミュニティセンター単体の面積については今後、本協議会で議論していただくこととなる。
- (委員) 6階のホワイエは、小ホール用のホワイエなのか。
- (事務局) 6階のホワイエは小ホール2階席の出口とつながっている。府中グリーンプラザけやきホールの2階席の外側にあるホワイエをイメージしていただきたい。
- (委員) 小ホールは200席程度となっているが、300席は必要ではないか。また、キッズルームは授乳などを行うことも想定して、施設の端ではなく中心部に設置する方が安全であると思われる。
- (委員) 会議室の数を、さいたま市の施設と同様に15部屋にした根拠は何か。
- (事務局) あくまで案として提示したものであり、変更も可能である。
- (委員) 会議室として部屋を区切るよりも、フリーゾーンとしたほうが活用しやすいと考える。また、事務室や倉庫の数が多く、空間的にもったいない感じがする。
- (事務局) 5階の事務室は市民活動サポートセンター等を管理するコーディネーターの事務室、6階は市職員の事務室を想定している。
- (会長) 市民活動サポートセンター、小ホール及びホワイエ、コミュニティセンターの3つの機能をどのように運営するのかにもよるが、事務所の数や職員の配置も論点になるので、図面にとらわれ過ぎずに議論していただきたい。

- (3) 各分科会からの報告と論点の提起について  
資料に基づき、各分科会の座長から報告がなされ、全体で議論すべき論点が提起された。

## 2 議決事項

- (1) 論点の整理について

(会 長) これから、各分科会からの報告をもとに、次の3つの論点についてご議論いただきたい。

論点1 市民活動サポートセンター、小ホール及びホワイエ、コミュニティセンターの3つの機能を、一体的に運用するのか、別々に運用するのか。また、どのような団体に運営を委託するのがよいか。

論点2 各機能にどのような特色を持たせるのがよいか。既存施設とどう差別化を図るのか。また、誰でも来られる市民活動の入口の施設としての特色を持たせるためには、できるだけ制限を設けない形の利用基準とする必要があると考えるがどうか。

論点3 市内既存施設との差別化を図るにあたり、既存施設そのものの機能も見直す必要があるので、可能かどうかは別として、既存施設への提言や見直しを含めて施設の特色をご検討いただきたい。秋には総合計画審議会が開かれるとのことであり、そこにもある程度は意見を反映することも可能であると考えます。

(委 員) コミュニティセンターの呼称についても検討の必要があると思われる。例えば、複合施設である「文化センター」の呼称を「コミュニティセンター」に見直してはどうかという声がある。

(委 員) コミュニティセンターも市民活動サポートセンターも既存の施設とは違う新しい施設であるため、名称も新しくしてはどうか。また、新施設には市民活動を生み出す連絡調整機能を期待したい。

(会 長) 施設の新設に伴い、条例も新設するのか。

(事務局) 基本的には、条例も新設することになるものと認識している。

- (会 長) 便宜上「コミュニティセンター」という仮称を使っているのであって、これにこだわる必要はない。新しく条例をつくって運営する可能性があるのであれば、市民の新しい活動拠点に持たせる機能を考えていく上でかなりの幅ができる。また、名称にとらわれてコミュニティセンター単体で機能を独立させる必要もないのかもしれない。施設の名称は中身にふさわしいものをつければよい。
- (委 員) コミュニティセンターではコミュニティビジネスの支援を行うのか。例えばNPO団体の中には文化センターで活動する一方でコミュニティビジネスを行うものもある。コミュニティビジネスの支援をするのであれば、事務局も必要ではないか。
- (会 長) 現在、市内にはコミュニティビジネスの本格的な支援を行っている組織は存在しないものと認識している。府中市では、文化センターでは担えない機能を大型施設として建設してきた経緯があるので、既存施設にも機能が重なっているところがある。新しい施設には今までにない機能を持たせる一方、既存施設の機能を見直して、集約・再編することも必要である。3つの機能を一体的に運用する場合には市民主体の組織が運営するのがよいとの意見もあるが、現状そのような組織は存在しないので、そうした組織を育てることも必要になる。
- (委 員) 第1分科会の報告の中で、中間支援組織が府中市内に複数あるとの発言があったが、どこを指したものか。
- (委 員) 府中NPO・ボランティア活動センターと社会福祉協議会の府中ボランティアセンターのことであり、相互に連携をしていると聞いている。両機関のどちらに行くのかは、市民の選択に委ねられている。
- (会 長) 環境保全分野でも、環境関係のNPO団体の支援室ができる予定である。市民活動サポートセンターには、市民のニーズにより合致した施設を紹介しつなげていく、市民活動の入口としての機能を持たせたい。中間支援組織の方々にも連携状況について伺いたい。

(府中NPO・ボランティア活動センター事務局長)

個人ボランティアなど、当センターで案内することができない問合せに対しても、府中ボランティアセンターと連携して案内できるよう努めている。

(委員) 社会福祉協議会では市民活動だけではなく子育てなどの分野も扱っているが、市民からの要望の全てに対応できる訳ではない。しかし、関連する機関を案内する体制はとっている。市民の側からすると、関連する窓口が隣にあり一か所で完結する、ワンストップサービスが理想であると考えている。

(会長) このことは、府中市だけではなく、様々な自治体でも課題となっている。例えば、関係する部署から職員やスタッフを出してもらい、市民活動の機能が全て揃っているミニ市役所のような施設にするのが最良だが、それができなくても市民活動の窓口を集約することは可能であると考えている。

(委員) 受付窓口の数が多いと感じるので、これを統合して浮いた費用を運営費として回すと、自由な運営が可能になると考える。運営費の見込み額がどれくらいになるのかは、企画段階で把握しておくことが必要となる。市民活動サポートセンターが窓口機能を担い、コミュニティセンターを活動場所とするのがよいと考える。

(委員) コミュニティの最小単位は町会・自治会・管理組合が管理する公会堂で、小地域の核となっている。一回り大きな単位が市内に11館ある文化センターであり、府中市内の町会等は各文化センター圏域のいずれかに所属している。しかし、それぞれが行っている活動の中身には大きな違いはない。よって、新しいコミュニティセンターと既存の文化センターやグリーンプラザとの差別化を考える必要がある。利用者の排除や区別をしないことも大事なことはあるが、ある程度の優先順位をつけないと差をつけることが難しい。府中市内の施設は量的には十分足りていると思われる。

(会長) 次回、新施設の運営経費の予測を、既存施設の運営経費を参考に資料として事務局に用意していただきたい。

(委員) 小ホールは、市民の需要を追うだけではなく、市民への啓発性も大事にすべきである。例えば、東京ビッグサイトなど都内の大会場で開催される展示の一部をプレ展示するような、展示場としての利用方法もある。会議室でも連携した展示ができるよう、会議室間の壁を外して大部屋として使用ができるような設計も必要である。

(委員) 各機能を一体化した運営が理想だが、さいたま市では市民活動サポートセンターはNPO法人が受託し、コミュニティセンターは財団が受託していた。府中市においても、各機能ごとに予算を算出しているのではないかと思う。一体化した運営をする場合、予算をどれくらいつけられるのか。

(会長) 当初は3つの機能のそれぞれに指定管理者を定めることを前提としていたが、現在は3つの機能をまとめて1つの管理者に委託する方がよいのではないかとの流れになっている。しかし、一体化した運営をするのであれば、受け皿となる団体を育てる必要があり、それは本協議会の今後の課題となる。

## (2) 今後のスケジュールについて

(会長) 市民からの要望があったことだけでなく、市民の間に潜在的に存在する需要やニーズをできるだけ形にしていく必要がある。また、3つの機能を一体的に運用するかどうかについては、再度協議をしたい。そして、市民主体の運営形態にするのであれば、3つの機能を統合したコンセプトについても検討する必要がある。市民活動サポートセンターの機能をまとめた第1分科会の中間報告を叩き台として協議を進め、小ホールとコミュニティセンターの機能をそこにどう組み入れるのかを議論したい。

そのため、今後の予定としては、9月に第5回の全体会議を開催し、秋に分科会を行い、1月か2月に再度、全体会議を行いたい。

## (3) その他

特になし

次回の会議日程

9月20日(火) 午前10時～

会場：府中駅北第2庁舎3階第1会議室

## 第4回府中市市民活動推進協議会

日 時 平成23年8月4日（木）

午前10時～

場 所 府中駅北第2庁舎3階第1会議室

### 会議次第

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 会議録の確認について

### 報告事項

- 1 さいたま市市民活動サポートセンター及び浦和コミュニティセンターの視察の感想の共有について
- 2 府中駅南口第一地区第一種市街地再開発事業における保留床（5階・6階）の活用方針について
- 3 各分科会からの報告と論点の提起について

### 議決事項

- 1 論点の整理について
- 2 今後のスケジュールについて
- 3 その他

別紙 1

府中駅南口第一地区第一種市街地再開発事業における  
保留床（5階・6階）の活用方針について

府中市

## 府中駅南口第一地区第一種市街地再開発事業における 保留床（5階・6階）の活用方針について

府中駅南口第一地区（以下「A地区」という。）第一種市街地再開発事業は、府中駅南口の再開発事業の総まとめであり、府中駅前の利便性が高い場所に、今後、6,000平方メートルを超える面積を確保することが困難であることや、A地区が本市のシンボルである、国の天然記念物の馬場大門のケヤキ並木に面していることなどを考慮すると、A地区5階及び6階の保留床（以下「A地区保留床」という。）については、将来を見通した広い視点で、本市の表玄関にふさわしい活用を検討する必要があると考え、調査、検証を行い、A地区保留床の活用方法について、次のとおりまとめました。

### 1 保留床（5階・6階の二層）の活用面積

約6,100平方メートル（階段、エレベーター等の共有部分を除いた面積）

### 2 5階（約3,400平方メートル）

#### (1) 市民活動サポートセンター（仮称）

##### ア 趣旨

第5次府中市総合計画の推進に向けた取組の根幹をなす、「市民との協働によるまちづくり」を推進し、市民が主役の「美しい風格ある 元気なまち」を実現するためには、多様な分野における市民のソフトパワーを集結し、自発的かつ継続的な市民活動を積極的に支援・促進をする必要があります。そのため、市民活動支援施設の事務所機能を集約するとともに、NPO、ボランティア、国際交流、活動的なシニア層（以下「アクティブシニア」という。）を始めとしたすべての団体等が市民活動や交流活動を行うことのできる活動拠点として、新たなオープンスペースを設置し、市民活動を支援します。

##### イ 機能概要

#### (7) 事務所機能

##### a NPO・ボランティア活動センター

#### (4) 新たに設置する機能

##### a オープンスペース

市民団体等が利用できるオープンスペースに、ラウンジ、ミーティングスペース、交流スペース、展示コーナー、資料コーナー等を設置します。

b 受付窓口・ロビー

アクティブシニアを含めた市民活動のための情報提供や相談に係る窓口を設置し、社会参加を促進します。

(2) 総合情報センター（仮称）

ア 趣旨

利便性の高い駅前で、市の総合案内、市政のPR、各種情報提供の機能を合わせ、情報公開を促進することにより、総合計画の推進に向けた取組の根幹をなす「適切で効果的な情報の公開」及び「広報活動の充実」を推進するとともに、行政運営の透明性の更なる向上を図ります。市民活動サポートセンター（仮称）と隣接させることにより、市民活動に必要な各種資料を提供し、市民活動を支援します。

イ 機能概要

(7) 市政情報センター

(4) 市政情報公開ルーム

(3) 小ホール（仮称）及びホワイエ

市民活動の発表を始めとした各種イベントのほか、プロジェクター、スクリーン等を設置し、シアターとしても利用可能な施設とします。（200～300席程度）

3 6階（約2,700平方メートル）

(1) 市民活動サポートセンター（仮称）

ア 趣旨

5階と同様

イ 機能概要

(7) 事務所機能

a 国際交流サロン

b 消費生活相談室

(4) 新たに設置する機能

a キッズスペース

市民等が市民活動を行う際に、子どもを遊ばせておくことができるスペースを設置します。

(2) コミュニティセンター（仮称）

ア 趣旨

近年、市民の社会貢献活動の拡大等、多様な分野におけるボランティア活動やNPO活動などを始め、市民の自発的な活動が活発となっています。

本市においては、「市民との協働によるまちづくり」を推進するため、市民活動の場を提供することにより、活動への積極的な支援、促進を図ります。

イ 機能概要

市民団体が行うさまざまな活動を支援するための各種機能を設置します。

- (7) 会議室（大小10室程度）
  - (4) 和室・講習室
  - (4) 受付・ロビー
- (3) ホワイエ

5・6階配置案



5階	<span style="background-color: #f4a460; border: 1px solid black; padding: 2px;">□</span> 市民活動サポートセンター (仮称) NPO・ボランティア活動センター	<span style="background-color: #4a7ebb; color: white; border: 1px solid black; padding: 2px;">□</span> 総合情報センター(仮称) 市政情報センター 市政情報公開ルーム	<span style="background-color: #e91e63; color: white; border: 1px solid black; padding: 2px;">□</span> ロビー 受付 (掲示板)
		<span style="background-color: #fff9c4; border: 1px solid black; padding: 2px;">□</span> 小ホール(仮称) ホール ホワイエ 控室等	

特記事項: 計画内容については、協議等により  
今後変更の可能性があります。

5・6階配置案



6階	<span style="background-color: #f4a460; border: 1px solid black; padding: 2px;">□</span> 市民活動サポートセンター(仮称)	<span style="background-color: #ffff00; border: 1px solid black; padding: 2px;">□</span> 小ホール(仮称)	<span style="background-color: #e91e63; border: 1px solid black; padding: 2px;">□</span> ロビー
	国際交流サロン	ホワイエ	受付
	消費生活相談室		<span style="background-color: #4caf50; border: 1px solid black; padding: 2px;">□</span> 会議室
	キッズスペース		<span style="background-color: #2196f3; border: 1px solid black; padding: 2px;">□</span> 和室・講習室

特記事項: 計画内容については、協議等により  
今後変更の可能性があります。

「府中駅南口第一地区第一種市街地再開発事業における保留床（6階・7階）の活用方針について（素案）」に対するパブリック・コメント手続の実施結果について

### 1 意見・提案の提出期間

平成22年2月15日（月）から平成22年3月16日（火）まで

### 2 意見の提出者等

提出者数	件数	意見の提出方法（人数）				
		Eメール	ファクシミリ	郵送	意見投函箱	窓口
11	50	9	1	0	0	1

### 3 意見・提案の概要とそれに対する市の考え方

平成22年3月23日に開催された、府中駅南口A地区市街地再開発準備組合（以下、「準備組合」という。）の臨時総会にて、準備組合の平成22年度活動スケジュールの見直しが行われ、本組合設立認可申請の目標を平成23年2月にするなど、全体の計画が約1年遅れることとなりました。

また、社会経済状況等の影響による事業計画の見直しも考えられたことから、パブリック・コメントに寄せられた意見・提案に対する市の考え方をまとめることが困難な状況であったため、平成22年10月には「府中駅南口第一地区第一種市街地再開発事業における保留床（6階・7階）の活用方針（素案）パブリック・コメントの現状報告について」をまとめ、公表しました。

その後、事業計画が変更され、保留床については6階及び7階から5階及び6階へと変更となりましたが、組合設立認可申請に必要な地権者の同意を満了したことから、平成23年2月28日に都へ組合設立認可申請を行いました。

同年5月26日に組合設立が認可されたことにより、事業計画も確定したことから、ここで昨年度実施したパブリック・コメントの実施結果を公表するものです。

No.	市民意見・提案の概要	市の考え方
1	今後、来るべき少子化、高齢化社会を見据えて、この先、税金を納めることになる働き盛りの若い力を府中市に呼び込むためにも、小ホールを観光の側面から活用するとともに、ホール運営に関して、利益を生むような事業展開をしてほしい。	小ホールについては、市民活動の発表を始めとした各種イベントやシアターとして活用していく予定としております。小ホールを活用した事業展開など、運営に関することにつきましては、先進事例を参考に、市民参加の市民活動推進協議会で検討してまいりたいと考えております。

2	現在の府中駅構内にある市政情報センターも残してほしい。	今回の素案では、現在の市政情報センターの機能を今より広いスペースに移設し、利用者にとって快適な空間を提供する内容となっております。移設後の現在の場所の活用方法につきましては、今後、A地区再開発事業の進捗状況に沿って検討する必要があると考えております。
3	府中グリーンプラザの7階を中心に会議室等を借りているフロアセブン協議会との連携や整合性はどのように考えているのか。	府中駅周辺施設の今後の活用及び連携につきましては、市民活動の拠点としての保留床の活用を具体化していく過程で、併せて検討してまいりたいと考えております。
4	環境基本計画の中で設置することとなっている環境保全活動支援センターの設置を活用方針に盛り込んでほしい。 (同意見1件)	環境保全活動支援センターの設置につきましては、環境基本計画の中で検討されることとなっており、今回の保留床の活用方針とは分ける必要があると考えております。
5	オープンスペースについて、市民団体などが利用できるミーティングスペース、交流スペース、ラウンジなど、複数の団体が同時に利用できるよう、パーテーションなどで仕切り、無料で利用できるようにしてほしい。 (同意見3件)	オープンスペースにつきましては、多くの市民団体がミーティングや交流を行うための場として活用したいと考えております。フロアのレイアウトや料金設定につきましては、先進事例を参考に、利用者の視点を取り入れるため、市民参加の市民活動推進協議会において検討してまいりたいと考えております。
6	子供連れで市民活動を行っている人は少ないように思う。打ち合わせや会議中に近くで子供に騒がれると支障もあるため、キッズスペースの設置については、そのことを考慮してほしい。	キッズスペースの機能につきましては、先進事例を参考に、利用者の視点を取り入れるため、市民参加の市民活動推進協議会において検討してまいりたいと考えております。
7	NPO・ボランティア活動センター、国際交流センター、女性センター、府中ボランティアセンターなど数多くの交流拠点の相談窓口を統合した総合的なものにしてほしい。 (同意見1件)	総合的な相談窓口の設置につきましては、先進事例を参考に、利用者の視点を取り入れるため、市民参加の市民活動推進協議会においてその必要性も含め、検討してまいりたいと考えております。
8	市民活動を行う団体が、共通の資料や器材などを保管しておける貸出ロッカーのようなものを設置してほしい。 (同意見2件)	市民活動を行うために必要な器材などにつきましては、利用者の視点に沿った検討が必要であると考えております。

9	総合情報センターには、コピーサービスを受けられる機能を設置してほしい。	その必要性も含め、利用者の視点に沿った検討が必要であると考えております。
10	会議室、講習室、小ホールなど、市民活動に必要な施設、備品について、市民活動を行う団体はできるだけ格安で利用できるようにしてほしい。	施設や備品などの使用料金設定につきましては、利用者の視点に沿った検討が必要であると考えております。
11	既存の府中グリーンプラザや国際交流センターの会議室なども、引き続き市民活動を行う団体が利用できるよう配慮してほしい。	府中駅周辺施設の今後の活用につきましては、庁内関係部署及び関係機関と協議し、検討してまいります。
12	保留床の各種機能について、学識経験者、専門知識者、市民活動団体の代表者などから構成される機能検討委員会を設置してほしい。 (同意見2件)	現在、学識経験者やNPO団体、公募市民等により構成される市民活動推進協議会が設置されております。
13	市民活動の参加への入り口となる相談窓口や、活動の案内などを行う総合案内所を設置してほしい。 (同意見1件)	総合的な相談・案内窓口の設置につきましては、先進事例を参考に、利用者の視点を取り入れるため、市民参加の市民活動推進協議会においてその必要性も含め、検討してまいりたいと考えております。
14	市民活動団体がコンサルタントなどに専門的な相談ができる相談カウンターを設置してほしい。 (同意見2件)	コンサルタントなどの専門的な相談カウンターにつきましては、先進事例を参考に、利用者の視点を取り入れるため、市民参加の市民活動推進協議会においてその必要性も含め、検討してまいりたいと考えております。
15	各種情報の収集・提供が可能な書籍や資料の閲覧コーナー、掲示板、チラシラックなどの設置をしてほしい。 (同意見2件)	各種情報の収集・提供に必要な備品などにつきましては、その必要性も含め、利用者の視点に沿った検討が必要であると考えております。
16	チラシやポスターを製作するためのパソコンコーナーや印刷作業室などを設置してほしい。 (同意見1件)	多くの市民団体がさまざまな活動をするための備品などにつきましては、その必要性も含め、利用者の視点に沿った検討が必要であると考えております。

17	<p>子供連れでも活動できるようにプレイルームや授乳室を設置してほしい。高齢者や障害を持った方に配慮した収納棚やトイレの設置をしてほしい。</p> <p>(同意見2件)</p>	<p>多くの市民団体は、さまざまな方が参加し、活動しているものと認識しております。プレイルームや授乳室、高齢の方や障害を持った方に配慮した設備などにつきましては、先進事例を参考に、利用者の視点を取り入れるため、市民参加の市民活動推進協議会においてその必要性も含め、検討してまいりたいと考えております。</p>
18	<p>ボランティア団体や起業、創業に向けた活動を目的とする団体の事務所を支援するレンタルオフィスを安価な設定で設置してほしい。</p> <p>(同意見2件)</p>	<p>今回の素案では、多くの市民団体が活動の拠点として活用する内容となっております。特定の団体に貸し付けるレンタルオフィスにつきましては、先進事例を参考に、その必要性などについて検討する必要があると考えております。</p>
19	<p>国の天然記念物のけやき並木に面していることから、けやき並木博物館を設置してほしい。</p>	<p>けやき並木に関する博物館につきましては、保留床の活用方針としては対象としておりませんが、平成23年4月に開館したふるさと府中歴史館など、市内に存在する類似施設を視野に入れながら、その必要性などについて検討する必要があると考えております。</p>
20	<p>再開発ビルについて、1階から5階までは、ショッピングが楽しめるフロアにしてほしい。エスカレーターは利用しやすい設計にしてほしい。</p>	<p>店舗数やエスカレーターの位置など、A地区再開発ビルの設計に関することにつきましては、A地区再開発組合が中心となって進めているところでございます。エスカレーターの設計に関する要望につきましては、今後のA地区再開発事業の進捗状況を見ながら、A地区再開発組合に要請してまいりたいと考えております。</p>
21	<p>保留床の平面図や施設に関する全体のスケジュールなど、更にイメージができる情報を提供してほしい。</p>	<p>保留床の平面図や施設に関する全体のスケジュールなどにつきましては、A地区再開発事業の進捗状況に合わせて、提供してまいりたいと考えております。</p>
22	<p>来場される方のための駐輪場の設置や電車、バスなど公共交通機関を利用する方にわかりやすいサイン表示をしてほしい。</p> <p>(同意見1件)</p>	<p>駐輪場の設置につきましては、A地区再開発ビルの全体的な設計で計画されることとなります。今後のA地区再開発事業の進捗状況を見ながら、その必要数などについて、サイン表示の設置と合わせ、関係部署との調整が必要であると考えております。</p>

23	<p>素案に示されている施設は、府中グリーンプラザなどの既存施設と重複しているように思えるが、数量的、設備的に不十分であると判断しているのか。そうであれば、既存施設における稼働率や利用者の声など、その判断に至る根拠を知りたい。</p>	<p>府中グリーンプラザの会議室など、市民活動に必要な施設の現在の稼働率は、80%を超えているものがあり、利用者からは、施設数が足りないなどの意見が届いております。今後、さらに市民活動が活発となると予想されることから、保留床に市民活動の拠点となる施設を設置することが望ましいと考えたものでございます。</p>
24	<p>素案をまとめるうえで、活用方法について、調査、検討を行ったとあるが、その内容とは。どのような結果を得たのかを知りたい。</p>	<p>本市職員で構成された「府中駅周辺施設等活用検討プロジェクトチーム」を立ち上げ、先進事例の視察や検討会議を重ねた結果、今後、さらに活発化が予測される、ボランティア団体やNPO団体などの市民活動を積極的に支援、促進する方針としたものでございます。</p>
25	<p>素案の根拠が府中駅前の利便性ということであれば、そのために約70億円を投ずる理由を知りたい。また、素案の施設を運営するためのランニングコストがどれほどになるのか知りたい。</p>	<p>保留床の取得につきましては、A地区再開発事業の安定性を確保するとともに、府中駅前の利便性の高い場所に6千平方メートルを超える面積を今後、確保することは困難であることから、計画を進めているところでございます。また、施設に関するランニングコストにつきましては、施設の具体的な機能が決まっていない段階のため、積算しておりません。</p>
26	<p>今回の素案で重複する府中グリーンプラザの今後の活用はどうなるのか。府中グリーンプラザの売却を前提として、保留床を取得することになっているのであれば、それを示してほしい。</p>	<p>府中グリーンプラザにつきましては、築年数が約30年経過し、平成23年度中には耐震診断の結果が出る予定となっております。診断結果を見定めたうえで、今後の活用方策等について検討してまいりたいと考えております。</p>
27	<p>府中駅近くに施設を集中させるのではなく、各地域に分館、分室を設置し、それらをネットワーク化したほうが、各地域住民には喜ばれるのではないかと。</p>	<p>府中市内の各地域では、各文化センターが分館、分室の役割を果たしているものと考えております。保留床を市民活動の拠点として整備することにより、市民の憩いの空間を創出し、多くの人々が集い、にぎわいと魅力あふれる、本市の表玄関にふさわしい活用ができるものと考えております。</p>

28	<p>後期基本計画には新たな公共施設の必要性は盛り込まれておらず、中期財政計画にも保留床取得のための資金計画は計上されていないと聞いた。そのような状況にもかかわらず、なぜ、平成20年になって保留床を取得することになったのか知りたい。</p>	<p>A地区再開発事業につきましては、第5次府中市総合計画後期基本計画における重点プロジェクトの一つに位置付けられており、けやき並木と調和した魅力あるまちづくりを促進する必要があると考えております。また、保留床の取得につきましては、A地区再開発事業の安定性を確保するとともに、府中駅前への利便性の高い場所に6千平方メートルを超える面積を今後、確保することは困難であることから、計画を進めているところでございます。</p>
29	<p>市が購入する保留床の価格が、他の商業用保留床に比べて割高になっていると聞いたが、それは事実なのか。そうだとすると、不当に特定の人々のために税金を多く使うことになると思うが、その点についての説明がほしい。</p>	<p>保留床の単価につきましては、専有面積の価値を表すための「効用比」を用いて積算価格を求めることとなっております。エレベーターやエスカレーター、階段など、利用者の導線となる場所に近いことや、フロア全体を所有する場合には、「効用比」が高くなることから、保留床の価格に差が生じるものと考えております。</p>
30	<p>6階、7階の保留床について、市民活動の活動拠点としてだけでなく、市内の経済活動の拠点となるような、国や東京都の出先機関（法務局の事務所、パスポート申請窓口、中小商業工業農業関連を支援するための公的機関など）を設置してほしい。</p>	<p>保留床を市民活動の拠点として整備することにより、市民の憩いの空間を創出し、多くの人々が集い、にぎわいと魅力あふれる、本市の表玄関にふさわしい活用ができるものと考えておりますので、国や都の出先機関の設置は予定しておりません。</p>

## 第1分科会 中間報告

- 所掌事項 市民活動サポートセンター（仮称）
- 委員 長島座長、佐藤（恵）委員（第1・2回）、石井委員（第3回）、西埜委員、中嶋委員
- 開催日時 第1回 平成23年5月20日（金）午前10時から12時  
第2回 平成23年6月15日（水）午前10時から12時  
第3回 平成23年7月12日（火）午前10時から12時

### 1 会議の概要

全体会までに3回の分科会を開催し、次の内容について協議を行った。

#### （第1回）

本分科会のミッションである「『府中』モデルとしての市民活動サポートセンターの提案」及び「市民活動の活性化」について協議を進めるに当たり、

- (1) 市が提示した「保留床の活用方針」から若干外れても構わないので、市民の立場から機能等に関する提案を行っていくこと
  - (2) 他市とは違う府中市の特徴・強みをうまく活用していくこと
- の2点を確認した。

また、各種統計資料に基づき、府中市の基礎的情報について分析を行った。

この結果、府中市では、

- (1) 農業産出額が他市に比べて大きいこと
- (2) 自治会の加入率が他市に比べて高いこと
- (3) 年少人口比率が他市に比べて高いこと
- (4) 老年人口が増加し続けていること

などを確認した。

あわせて、市内NPO法人に関する状況、市内のコミュニティビジネスの事例、多摩地域の中間支援組織の概要等についても確認した。

#### （第2回）

前回の会議で確認した情報等を踏まえ、「市民活動を支援する具体的な機能」について、次の項目ごとに各委員から意見を求めた。

- (1) 情報収集・提供機能
- (2) 啓発機能

- (3) 相談・コンサルティング機能
- (4) ネットワーク構築機能
- (5) 人材育成機能（学習）と人材派遣機能
- (6) 調査提案、研究機能
- (7) 財政支援機能
- (8) コミュニティビジネスの支援
- (9) 財政支援機能
- (10) 団体等活動評価機能

### (第3回)

前回の協議内容を踏まえ、「府中市が目指すべき市民活動サポートセンターの機能」について、次の項目ごとに各委員から意見を求めた。

- (1) 総合相談窓口機能
- (2) コンサルティング・課題解決機能
- (3) 情報収集・提供機能
- (4) 交流・ネットワーク機能
- (5) 人材育成（学習）機能
- (6) 場や機材の提供機能

## 2 論点の提起

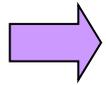
本分科会の協議の中で、各委員から、公共公益施設全体にかかわる次のような意見があったので、論点として提起する。

- ・ ハード面も大事であるが、市民活動をサポートする人材や専門家などのソフト面の充実や、オープン後のランニングコストなどに資金を投入する必要がある。
- ・ 市内に市民活動をサポートする機能を持った中間支援機関が複数ある。機能が重複している部分があり、機能や役割などを整理する必要がある。
- ・ 市民活動サポートセンターには既存の市内施設と異なる特色を持たせるのがよい。
- ・ 施設の利用目的に沿った運営を行うため、ある程度の利用基準を設けるべきである。
- ・ 人が集まる小ホールに隣接するホワイエなどのスペースに情報提供コーナーをつくることで、各団体の情報提供意欲を高めることが可能である。また、オープンなスペースをつくることで、市民活動の啓発も可能になる。

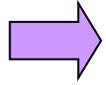
平成23年7月12日  
第1分科会資料

# 府中市市民活動サポートセンター(仮称) の機能について

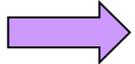
市民活動を  
始めたい市民



市民活動団体



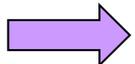
① 総合相談窓口機能  
・市民活動の入口としての相談窓口  
・市民活動団体向け相談窓口



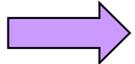
② コンサルティング  
課題解決機能  
● 専門性のあるスタッフによる課題解決  
● 連携する組織とのマッチング



③ 情報収集  
・提供機能  
● 各種情報(助成金など)の収集と提供  
● データベースの作成と活用  
● 登録団体の活動展示  
● 各種団体(NPO、任意団体など)の実態調査  
● パソコン、図書などによる情報提供



④ 交流  
・ネットワーク機能  
● 交流会の実施  
● ネットワーク構築



⑤ 人材育成  
(学習)機能  
● 市民活動を啓発する講座  
● 市民活動入門講座  
● 経営者(代表者)向け講座  
● 従業員(スタッフ)向け講座



⑥ 場や機材の  
提供機能  
● 会議・活動スペース  
● 事務所機能  
● 各種備品

# ① 総合相談窓口機能

必要とされる主なもの  
ハード：カウンター、相談用ブース  
ソフト：スタッフ（コーディネーター）

個人

任意団体

NPO  
市民団体

自治会  
(コミュニティ協議会)

企業



受付



第一的な相談窓口(来訪目的や相談内容の把握、整理)



他の機関を案内

各機能(②~⑥)へ



②相談  
コンサル機能

③情報収集  
提供機能

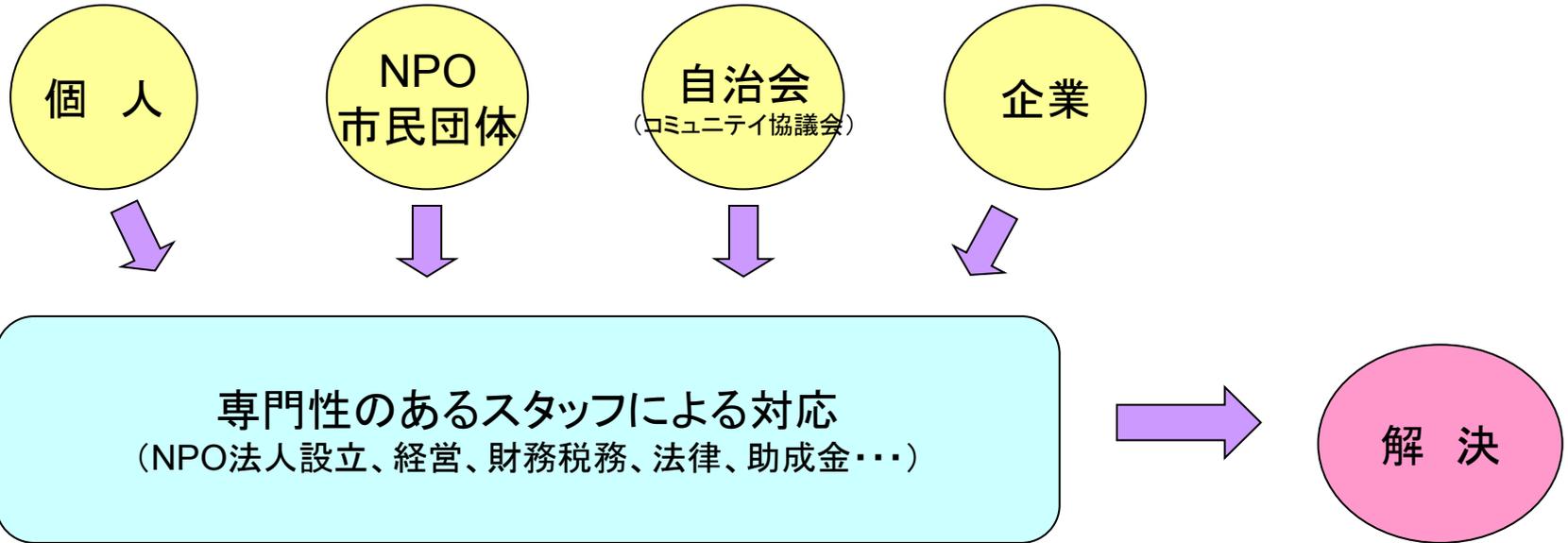
④交流  
ネットワーク  
機能

⑤人材育成  
(学習機能)

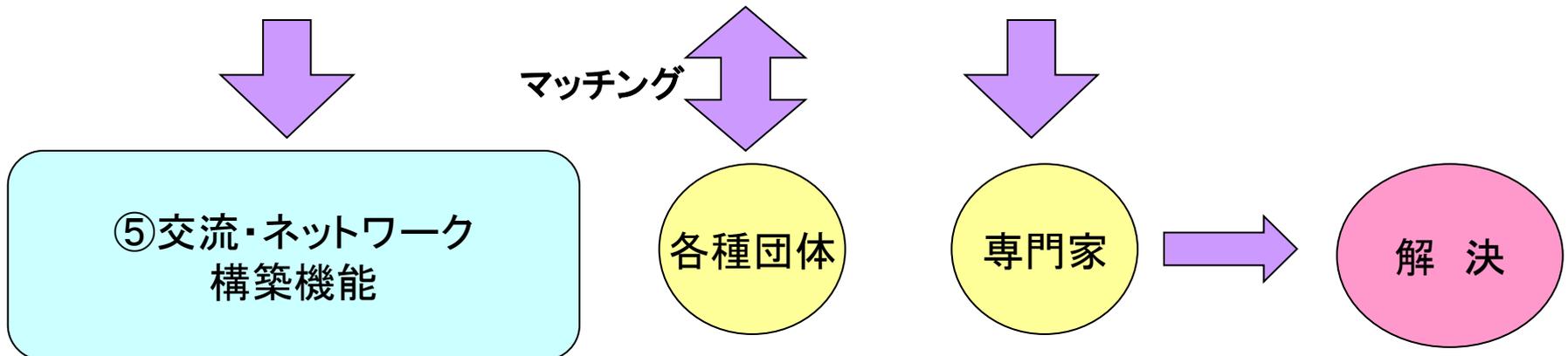
⑥場や機材の  
提供機能

## ② コンサルティング・ 課題解決機能

必要とされる主なもの  
ハード：相談用ブース  
ソフト：専門性のあるスタッフ  
専門家とのネットワーク（内部・外部）

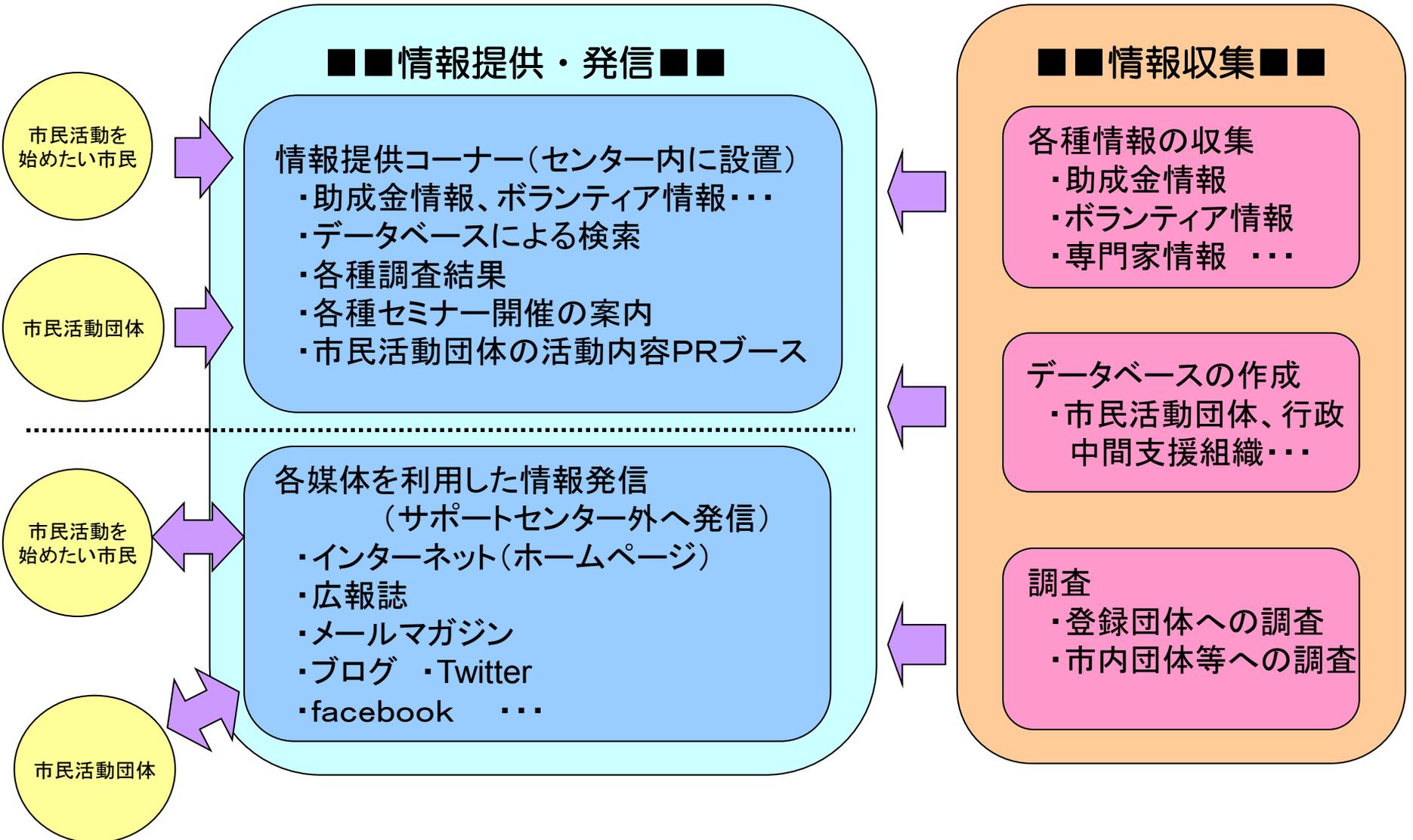


※ スタッフでの対応が困難な場合



必要とされる主なもの  
ハード：パソコン、PR用展示スペース  
ソフト：人材（継続的な情報収集・発信）

### ③ 情報収集・提供機能



## ④ 交流・ネットワーク機能

必要とされる主なもの

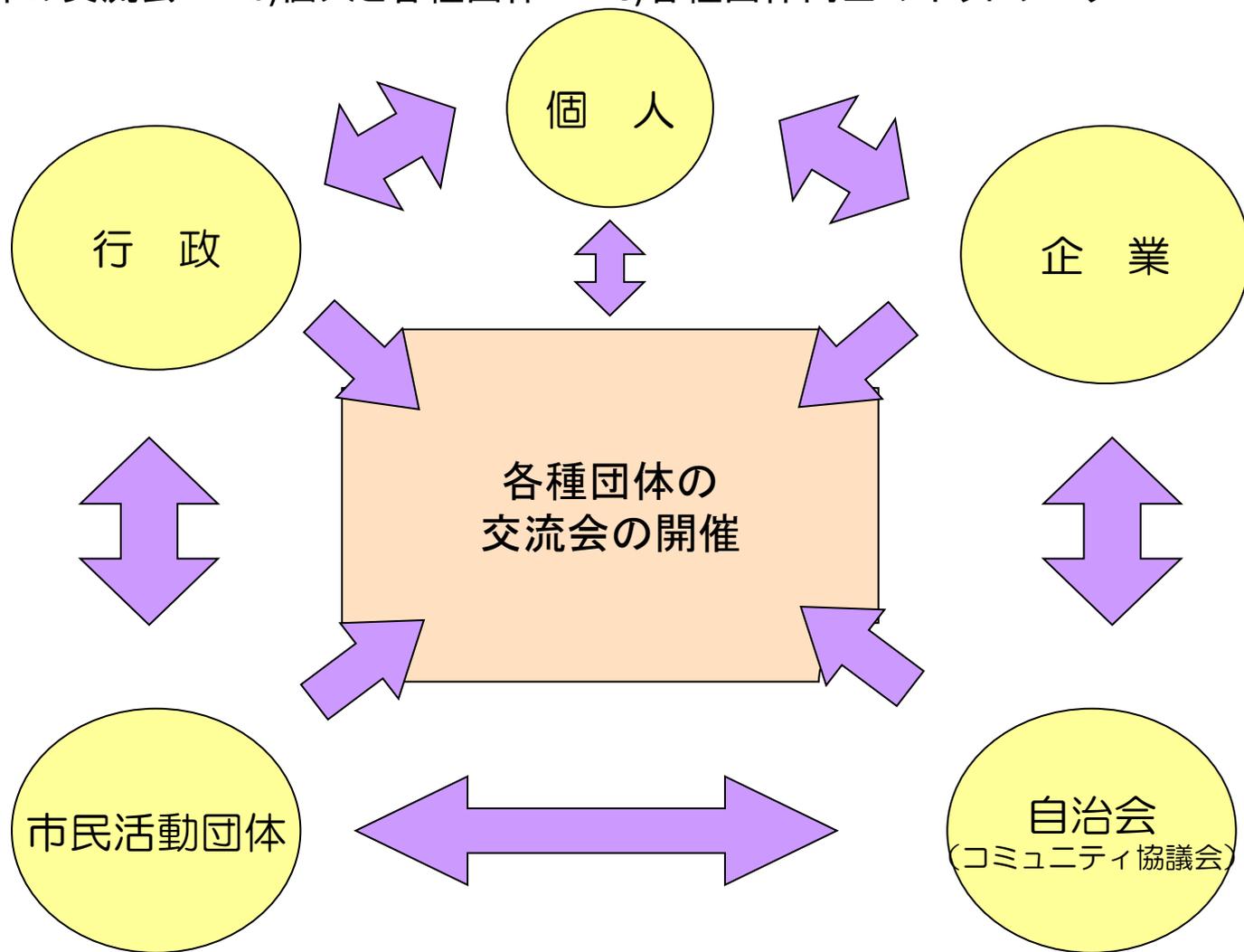
ハード：会議室

ソフト：スタッフ（コーディネーター）

a) 各種団体の交流会

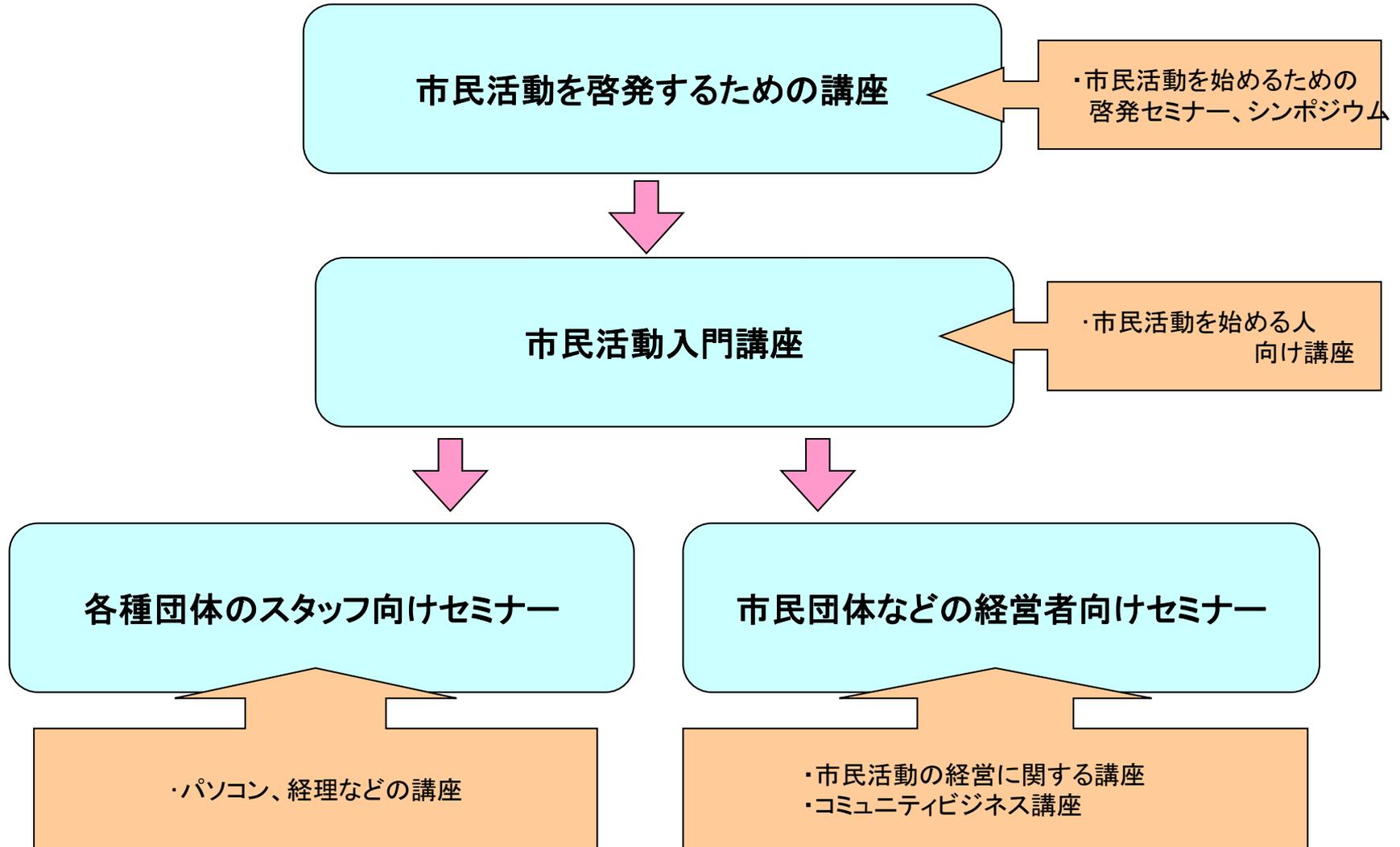
b) 個人と各種団体

c) 各種団体同士のネットワーク



必要とされる主なもの  
ハード：会議室  
ソフト：コーディネーター（講師との調整）

## ⑤ 人材育成(学習)機能



## ⑥ 場や機材の提供機能

### ■ 会議・活動スペース

- ・ 会議室

### ■ 事務所機能

- ・ シェア事務所
- ・ メールボックス
- ・ 登録団体専用ロッカー …

### ■ 各種備品

- ・ パソコン ・コピー機
- ・ ホワイトボード
- ・ プロジェクター …

## 第2分科会 中間報告

- 所掌事項 小ホール（仮称）及びホワイエ
- 委員 佐藤（洋）座長、津田委員、堺委員
- 開催日時 市内視察 平成23年6月28日（火）午前11時から午後5時  
第1回 平成23年7月5日（火）午前10時から12時

### 1 会議の概要

本分科会においては、まず市内各ホールを視察し、その現状と課題について検討した上で、利用状況から浮かんだ問題点を整理した。

また、これを踏まえ、各委員から次のような意見があった。

（小ホールについて）

- ・ 府中市には既に多くのホールがあるので、小ホールは、託児機能を併設するなど、特色ある施設にすべきである。
- ・ 府中の顔となるホールなので、市外在住者も含め、多くの人が集まる場となるよう、講演会や企業による展示会・見本市などにも利用できるコンベンションホールにするのがよい。
- ・ 床の材質は木、座席数は300席とし、ピアノと、可能であれば可動イスを設置し、音楽のほか、演劇、講演会などにも利用できるホールとするのがよい。また、一つのジャンルの団体によるホールの独占を防ぐため、同じジャンルの団体の利用に回数制限を設けるなど、機会均等化を図るべきである。
- ・ 市民が親しみやすいホールとするため、市民団体が中心となって管理運営に当たるべきである。

（ホワイエについて）

- ・ 市の施設に眠っている絵画などを飾り、ホールの利用者以外にも開放されたスペースとすべきである。
- ・ ホワイエと他の区画との間に可動式の間仕切りを設置し、イベントが開催されていないときには多くの方が集まれるよう仕切りを外し、イベント開催時には、本来の利用対象者であるホールの利用者が優先して利用できるよう、仕切りを入れるのがよいと考える。

## 2 論点の提起

小ホールについては、その性格から、(1)「演芸ホール」、(2)「コンベンションホール」、(3)「(1)と(2)を兼ねた総合ホール」の3種類に分類できるが、府中駅前に位置することや府中市の近代化等将来性から考慮し、いずれの型のホールにするか、まずは論点として提起する。なお、小ホールは既存の市内ホールとの差別化を図ること、ホワイエをホール利用者以外にも何らかの形で開放することが考えられる。

また、小ホールと市民活動サポートセンター及びコミュニティセンターとの連携、ホワイエの活用方法について、さらに詰めるべき論点として提起する。

## 市内各ホールの現状と課題について

### 1 府中の森芸術劇場（平成3年開館）

#### (1) どりーむホール（客席2,027席）

- 可動式のオーケストラピットがあり、年間30回程度の利用がある。
- 親子室が2室あり、主に幼児が泣いてしまったときなどに利用される。音声はスピーカーから聞こえる。親子室は、国内のホールでは割と一般的に設置されている機能である。
- 多目的ホールであるが、どちらかというとも音楽向きのつくりなので、講演会の際に声が響きすぎるとの意見がある。

#### (2) ウィーンホール（客席522席）

- 芸術劇場の3ホールの中で最も利用率が高い。
- パイプオルガンがあり、1単位2万円で利用できる。
- 天井に残響吸収装置があり、吸収率の調節が可能である。
- 舞台袖に広い待機スペースがある。
- 親子室が1室ある。

#### (3) ふるさとホール（客席520席）

- 廻り舞台がある。
- 客席の両サイドは栈敷席となっている。
- 演劇や落語で使えるよう反響を抑えたつくりとなっている。
- 仮設の花道を設置できる。
- 親子室が1室ある。

### 2 府中グリーンプラザ けやきホール（昭和55年開館）（客席494席）

- 多目的ホールであるため、利用者にとっては使いづらい面もある。
- 天井から反響板を下ろすことができる。
- 舞台のメンテナンスと機械操作は専門の委託業者が行っており、ホール使用時は舞台・照明・音響担当として3名のスタッフが常駐する。
- 駅前で面積が狭いため、舞台裏が狭く、備品をしまう倉庫がない。

3 ルミエール府中 コンベンションホール飛鳥（平成19年開館）  
（分割使用可能・全体使用時最大700席）

- 利用目的としては、研修会等会議（42.4%）、パーティー（21.8%）、音楽系発表会（12.5%）、企業の展示会（2.6%）の順で利用が多い。
- 利用者としては、企業（36.4%）、各種サークル（16.3%）、マンション管理組合等（7.8%）、社会教育関係団体（7.1%）、財団（7.0%）、個人（5.1%）、市（4.7%）、その他公益団体（3.6%）、学校等（2.1%）の順で利用が多い。
- 基本的には分割使用の形で机等が配置されているので、全体使用時には机等の運搬・配置などを行う必要がある。
- ポータブルダンスフロアを敷くことにより、社交ダンスを行うことも可能である。

【ロビーについて】

- 小・中・高校生がロビーを占有することがあり、成人の利用者とトラブルになることもあるが、青少年の居場所づくりも重要であるため、施設側が調整を行っている。
- 開館当初、ホームレスの方がソファで寝てしまうことが多かったため、ソファの背もたれを外すこととした。

4 中央文化センター ひばりホール（昭和57年開館）（客席210席）

- 多目的ホールであり、社会教育関係団体等の発表会などの利用が多い。
- 楽屋が1部屋併設されている。
- 他施設と違い、照明・音響ブースが側面に設置されている。
- スクリーンを使用して映画会などを開催することもできる。
- 今年度、施設の改修が予定されており、車イス用スペースの設置等により、改修後は座席数が150席程度に減少する。

5 生涯学習センター 小ホール（平成5年開館）（客席135席）

- 可動式の舞台が床に収納されている。また、座席も可動式となっている。
- 講義室としての利用のほか、大規模な音楽練習やダンス、軽体操などにも利用することができる。
- 座席を使用することはまれ（年1～2回程度）であり、座席を使用するような活動を行う団体は主に講堂を使用している。

平成23年度府中市社会教育関係団体数について <総数 1100団体>

平成23年4月30日現在

[分野別]

舞踊・演劇 193団体、 人文・自然 86団体、 スポーツ・健康 121団体、  
文芸 33団体、 語学 53団体、 美術・工芸 213団体、 生活・文化 103団体、  
音楽 227団体、 その他 71団体

[登録施設別]

中央 183団体、 白糸台 58団体、 西府 60団体、 武蔵台 45団体、  
新町 55団体、 住吉 56団体、 是政 38団体、 紅葉丘 19団体、  
押立 11団体、 四谷 19団体、 片町 97団体、  
生涯学習スポーツ課 459団体

社会教育関係団体の部門別分類について

種目	登録場所											総計	
	中央	白系台	西府	武蔵台	新町	住吉	是政	紅葉丘	押立	四谷	片町		生涯
アクリル画	1												1
アマチュア無線	1												1
アルゼンチンタンゴ	1												1
アンサンブル	1												1
イスラム社会												1	1
イタリア語	1											1	2
ウクレレ		1											1
エアロビクス	1				1						1	8	11
エアロビクス・ストレッチ												1	1
オカリナアンサンブル	1												1
オペラ	1										2		3
オペラ・合唱			1										1
かな書道	2			1									3
カメラ・写真					1								1
カラートレーニング												1	1
カラオケ	3	3	8	3	3	3	5		1	4	5		38
カラオケ・歌謡曲			1										1
カラオケ・新舞踊										1			1
カラオケ・民謡				1									1
カラオケ歌謡	1												1
クラシックバレエ	2	1						1			1	1	6
クラフト製作	1												1
グランドゴルフ	1			1									2
コアトレーニング											1		1
コーラス	3					1		1			1		6
ゴスペル												1	1
ごみ問題	1												1
コラージュ												1	1
コーラス												1	1
コロジオン版画												2	2
コントラクトブリッジ												1	1
サルサ												1	1
シナリオ	1												1
ジャズダンス	2	1	1			1					1	2	8
ジャズダンス等						1							1
ジャズ体操											1		1
シャンソン	2												2
ステンドグラス	1												1
ストレッチ												1	1
ストレッチ・ジャズダンス				1		1							2
ストレッチ・健康体操											1		1
ストレッチ・呼吸法							1						1
ストレッチ・柔軟体操						2							2
ストレッチヨーガ												2	2
ストレッチ他		1											1
ストレッチ体操				1								1	2
ストレッチ体操他												1	1
スペイン語												3	3
スペイン語会話												1	1
スポーツダンス								1			1		2
スポーツ吹矢	1												1
ソーシャルダンス	2	1	1		2	2	1				2	1	12
そば打ち							1						1
タップダンス				2									2
ダンス			1				1		1		2	1	6
ダンス・バレエ	1											1	2
ダンス・健康体操												1	1
デッサン												2	2
ドイツ語	2												2
トールペイント												1	1
バードカービング												1	1
ハーモニカ演奏					1								1
ハイキング						1							1
パソコン												5	5
パッチワーク	1				1	1					1		4

社会教育関係団体の部門別分類について

種目	登録場所											総計	
	中央	白系台	西府	武蔵台	新町	住吉	是政	紅葉丘	押立	四谷	片町		生涯
パッチワーク手芸	1												1
パッチワークキルト		1											1
バレエ											3		3
パン・菓子作り							1						1
ハンドベル												5	5
パン作り				1									1
ビーズ												1	1
ビーズアート							1						1
ビッグバンド	1												1
ヒップポップ										1			1
ヒップポップダンス												2	2
ビデオカメラ他												1	1
ビデオ祭等	1												1
ビデオ撮影・編集												1	1
ビデオ撮影等												1	1
フォークダンス	3	1	1		1						1		7
フラダンス	2	4	1		2	2	1			1	1	4	24
フラメンコ	1												1
フラワーアレンジメント	1				1								2
フランス語会話		1											1
フランス語読書会	1												1
フルートアンサンブル	1												1
ベリーダンス												1	1
ペン字							1						1
ペン習字	1			1									2
ボードゲーム												1	1
ホスピス	1												1
ミュージカル												1	1
ミュージカル(ジャズダンス)											1		1
モダンダンス		1											1
モダンバレエ							2	1		1	1		5
ヨーロッパ刺しゅう											1		1
ヨガ	1	1					1	1				1	5
ヨガ・エアロビクス・整体等	1												1
ヨガ・ピラティス											1		1
ヨガ体操				1	1								2
よさこい	2										1		3
よさこい等									1				1
よさこい鳴子踊り	1											1	2
よさこい踊り	1	1											2
ヨーロッパ刺しゅう	1												1
ラフターヨガ												1	1
リズムダンス・ストレッチ	1												1
リトグラフ												1	1
リトミック	1										1	3	5
リトミック・英会話												1	1
リボンフラワー											1		1
安来節、銭太鼓											1		1
囲碁	2	3			1		1		1	1	1	3	12
囲碁・将棋										1			1
衣・食・住・家計・子供のこ	1												1
映画鑑賞	1												1
映像編集												1	1
英会話	4	1		1			1			1		14	22
英会話・教育問題		1											1
英語		1									1	1	3
英語・英会話												1	1
演劇鑑賞等		1											1
鉛筆デッサン												1	1
横笛											1		1
音楽		1											1
音楽の基礎												1	1
音楽鑑賞				1									1
音楽鑑賞・カラオケ					1								1
家庭料理・製菓	1												1

社会教育関係団体の部門別分類について

種目	登録場所											総計	
	中央	白系台	西府	武蔵台	新町	住吉	是政	紅葉丘	押立	四谷	片町		生涯
家庭倫理・青少年問題											1		1
歌	1												1
歌唱					1								1
歌唱力・カラオケ											1		1
歌唱力・合唱						1							1
歌舞伎・長唄・日舞											1		1
歌謡				1		1							2
歌謡・カラオケ						1							1
歌謡曲	2										2		4
歌謡合唱									1				1
花						1							1
花等の寄植											1		1
絵画		2		1								1	4
絵画(デッサン、水彩、油絵)												1	1
絵手紙	3	2			1							2	8
絵本の読み合わせ	1												1
絵本の読み聞かせ・手遊び唄・工作								1					1
革工芸							1						1
学習・交流											1		1
学習会								1					1
漢詩・和歌・新体詩		1											1
漢詩・和歌等の吟詠	2												2
漢字・かな	1												1
環境等	1												1
環境問題と食の安全											1		1
管楽アンサンブル												1	1
観世流謡曲	1												1
韓国語	1												1
韓国文化・風習											1		1
器楽											1		1
基礎社交ダンス						1							1
気功	1												1
気功・医療体操						1							1
気功・健康体操												1	1
競技かるた	1	1				1					1		4
教育問題												1	1
琴											1		1
琴・三味線・太鼓等						1							1
吟詠	1												1
吟詠吟舞											1		1
句会・俳句研修	1												1
空手											1		1
空手・琉球古武道・音楽											1		1
軽スポーツ、ウォーキング												1	1
劇遊び	1												1
健康・食生活管理				1									1
健康マージャン												1	1
健康学習と実習												1	1
健康体操	1	1	2	1		3	1				1	3	13
健康体操・ストレッチ									1				1
健康体操・もみ療法	1												1
健康料理	1				1	1							3
憲法	1												1
憲法・平和問題								1					1
弦楽合奏	1	1											2
源氏物語講読				1									1
現代版画												1	1
言葉・食・学校等の在日文化	1												1
古文書	1												1
古文書解読						1							1
呼吸法・体操											1		1
交通安全・鼓笛	1												1
孔版画												1	1
江戸芸かっぽれ踊り						1							1
硬筆				1								1	2

社会教育関係団体の部門別分類について

種目	登録場所											総計	
	中央	白系台	西府	武蔵台	新町	住吉	是政	紅葉丘	押立	四谷	片町		生涯
高齢者・障害者福祉							1						1
高齢者の防犯・防災	1												1
合唱	11		1	3		1					5	1	22
合唱											1		1
合唱・アンサンブル		1											1
合唱祭運営・各合唱団との連絡・調整	1												1
合唱練習								1					1
国際交流・異文化体験	1												1
混声合唱	5										1		6
彩色墨絵	1												1
作詠	1												1
作文・作法	1												1
三味線						1					1	1	3
三味線・唄・尺八			1										1
刺しゅう	1			1									2
四半的弓道	1					1	1						3
子育て	3							1		1			5
子育て・読み聞かせ等												1	1
子育てふれ合い						1							1
子供の教育・文化	1												1
子供の健全育成	1												1
紙粘土工作	1												1
詩歌・漢詩												1	1
詩吟	1	1	1		1	1		1			2		8
詩吟(短歌・俳句・漢詩)	1												1
自彊術による健康体操											1		1
自分史												1	1
自力整体	1												1
七宝焼	1		1	1		1	1	1					6
室内楽				1									1
篠笛	1												1
写真						1						4	5
写真・カメラ												2	2
写真現像												1	1
社会常識・手芸・料理等	1												1
社会問題	1												1
社交ダンス												2	2
社交ダンス	13	3	6	1	3	5	9				2	12	54
社交ダンスペア練習			1										1
社交的マナー							1						1
尺八	2				1								3
尺八音楽等				1									1
手芸	1				1						1	1	4
手芸・料理	1												1
手芸等	1												1
手工芸										1			1
手作り制作												1	1
手描き染め			1										1
手品	1												1
手編み					1				1			1	3
手編み・手芸	1												1
手編み物								1					1
手話	1												1
手話ダンス	2												2
習字					1								1
柔軟体操・リズム運動					1								1
書写					1								1
書道	2	1		1		3	1			2	3	2	15
書道アート	1												1
女性合唱	1				1				1				3
女性問題												1	1
女声コーラス			1										1
女声合唱	2	1		1									4
将棋	2					1					1		4
植物画												3	3

社会教育関係団体の部門別分類について

種目	登録場所											総計	
	中央	白系台	西府	武蔵台	新町	住吉	是政	紅葉丘	押立	四谷	片町		生涯
食育		1											1
食育・エコ・地域交流等	1												1
食生活の改善	1												1
食生活改善			1										1
心身活性化の体操												1	1
新舞踊	3			1		1	1	2	1		2	1	12
新舞踊・民踊・日舞					1								1
新舞踊等	1						1						2
親子ダンス									1			1	2
親子モダンダンス												1	1
親子リトミック	1	1	1			1	1					3	8
親子工作遊び												1	1
親子体操						1							1
人形づくり			1										1
人形劇					1							1	2
吹奏楽												1	1
水彩・デッサン	1												1
水彩画	5		1									2	8
水墨画			1	1				1			1	6	10
世界の歌・ダンス		1											1
正調よさこい鳴子踊り						1							1
生け花		1	1						2		1		5
生涯学習ボランティア												1	1
生活改善等			1										1
製菓					2								2
折り紙		1											1
折紙	1												1
染物		1											1
銭太鼓	1												1
全国的民謡・民舞	1												1
組紐	1												1
創作工芸												1	1
太極拳	2		1			1	1	1			1	4	11
太極拳、気功						1							1
太極拳・気功・整体	1												1
太極拳・太極扇	1												1
太極拳・養生気功					1								1
太極拳・練功					1			1					2
太極拳・練功体操											1		1
太極拳・練功等		1											1
太極拳等							1						1
太極扇・太極拳等	1												1
体操	1					1						1	3
大菊作り				1									1
大正琴		4	1	1	1				1		4		12
大正琴(アンサンブル)	1												1
卓球					1								1
託児付母親学習会	1												1
短歌	2	1											3
短歌・万葉集											1		1
地域活動				1									1
地域交通安全	1												1
地域交流	1												1
地域交流・教育								1					1
地域社会・国際交流												1	1
地域青年会の勉強会			1										1
地域婦人活動											1		1
茶道			1						2		2	3	8
着付					1			1				1	3
着付け	2	1											3
着付け・作法			1										1
着物リフォーム									1				1
中国語	2											1	3
中国語・日本語												1	1
中国語・文化											1		1

社会教育関係団体の部門別分類について

種目	登録場所												総計
	中央	白糸台	西府	武蔵台	新町	住吉	是政	紅葉丘	押立	四谷	片町	生涯	
中国語会話	1												1
調理・献立						1							1
長唄・三味線	1												1
笛の合奏	1												1
笛演奏・楽理	1												1
鉄道研究			1										1
鉄道模型の運転・技術								1					1
天文観測・研究	1												1
土木建築技術							1						1
陶芸	4	3	2	2	2	2	1	2		2	3	21	44
陶芸の制作・焼成												1	1
陶芸制作							1						1
銅版画												3	3
読み聞かせ	2												2
読み聞かせ他											1		1
読書								1					1
日本画	1		1		1							2	5
日本史	1												1
日本舞踊	1												1
日本舞踊・新舞踊											1		1
年金制度介護問題等	1												1
粘土人形・花等				1									1
俳画			1										1
俳句	1	1	1	1		1					1		6
俳句の鑑賞、作句											1		1
発声・合唱		1								1			2
版画	1											4	5
比留間家古文書の解説	1												1
表千家茶道					1								1
布絵		1						1					2
府中囃子				1							1		2
舞踊	1												1
服飾・雑貨リフォーム						1							1
福祉・医療・年金等	1												1
仏文化	1												1
文学作品朗読	1												1
平和	1												1
平和・福祉・子育て	1												1
編み物							1						1
編物			1										1
母子のお遊び											1		1
邦楽	1												1
邦楽器合奏						1							1
盆栽技術	1												1
民舞	1										1		2
民舞・新舞踊			1										1
民謡	1		1	1	2	1					3		9
民謡・カラオケ			1										1
民謡・唄・三味線	1												1
民謡・三味線・尺八		1	1										2
民謡・新舞踊	1												1
民謡・民舞				1									1
民踊	1				1	2						1	5
民踊・新舞踊	1	1	2					1			1		6
民踊・新舞踊等			1										1
民踊・旅行・手芸等					1								1
木工												1	1
木彫						1	1						2
木版画	1												1
油絵	1		1									2	4
油絵・スケッチ等					1								1
幼児の集団遊びと母親の学習会									1				1
幼児リトミック												1	1
幼児音楽												1	1
幼児学習												1	1

社会教育関係団体の部門別分類について

種目	登録場所												総計
	中央	白系台	西府	武蔵台	新町	住吉	是政	紅葉丘	押立	四谷	片町	生涯	
洋菓子作り				1									1
洋裁					1								1
謡曲					1						2		3
踊						1							1
踊り	1					1							2
養生気功・整体術等	1												1
養生体術・気功鍛錬					1								1
旅行・研修等					1								1
料理	2	3	2			2		1			1		11
料理・お菓子作り	1												1
料理・手芸等												1	1
歴史												1	1
練功十八法												1	1
練功十八法等							1						1
労働問題等	1												1
朗読	1												1
和やかな家庭作り	1												1
和漢・詩歌の吟詠							1						1
和裁					1			1					2
和紙ちぎり絵	1												1
和太鼓			1									1	2
和太鼓等												1	1
話し方	1												1
箏・三絃・尺八	1												1
箏・三絃	1												1
籐工芸		2											2
銭太鼓				1									1
総計	240	67	60	45	53	66	41	31	14	21	107	221	966

## 第3分科会 中間報告

■委員 山崎座長、金子委員、久保田委員、竹内委員、横野委員

■開催日時 第1回 平成23年5月17日(火) 午前10時～12時

第2回 平成23年6月14日(火) 午前10時～12時

### 「第1回分科会」

府中市の将来を見据えての理想的なコミュニティセンターを構築するためには、まず当市におけるコミュニティ施設(ソフト面・ハード面)の現状認識が不可欠であると考え、各施設を訪問し意見聴取並びに資料の収集に努め、その分析結果に基づき意見交換することからスタートした。

#### 1・当市におけるコミュニティ施設の現状(詳細は添付の資料をご参照)

(ハード面)

##### (1) コミュニティ施設 7施設

- ・会議室 50室(平均稼働率67%)、和室 15室(稼働率48%)、講習室 22室(稼働率39%)
- ・他に町会・自治会・管理組合の公会堂、集会場は80ヶ所以上あり。

(2) 稼働率では、府中駅隣接の「グリーンプラザ」、市の中心部にある市民会館(ルミエール府中)が好立地を反映して他の施設比高い。(70%超)

又、文化センターでは、片町・中央文化センターの80%台から押立・四谷文化センターの40%台と差異の大きいのが特徴的。

(3) 設備の面では、会議室は机・椅子・黒板またはホワイトボードのみで、機能的に配慮されているとはいえない。和室・講習室についても同じ。

(ソフト面)

(1) 文化センターの施設利用料金は、コミュニティ協議会加入団体は無料(未加入団体は有料)、その他の施設は有料となっている。

(2) 施設の利用状況は、自主グループ(主として趣味の分野)の利用が大半を占めている。

(3) 文化センターの運営管理は市、その他の施設(グリーンプラザ・ルミエール府中等)は、市の委託で府中文化振興財団が担っている。

(4) NPO・ボランティア・自治会・老人会等各団体の市民活動は縦割りになっており、異種グループ・団体との交流は殆どない。

## 2・現状を踏まえての検討課題

- (1) 当市におけるコミュニティ施設は、量的には利用者のニーズを満たすだけの施設は整備されている。従って、新施設は、量より質を重視して検討を進めるべきである。
- (2) コミュニティセンターは、地域社会にあつて住民の地域共同体意識を高めるための施設であり、既存の文化センターや市民会館等がその役割を担っている。従って、新施設にあつては、既存施設とは異なる活用の仕方を検討すべきである。

## 「第2回分科会」

### 1・具体的な検討課題

第1回分科会における意見交換に加え、5月31日に実施された「浦和コミュニティセンター」見学・研修で習得したことを参考とし、当市新設のコミュニティセンターの“あるべき姿”について、より具体的に検討を進めることにした。

〈ハード面〉

#### ○ 基本的な考え・・・“量より質を重視する”

- (1) 会議室の一部に円卓会議室を設置する（楕円形の固定机にマイクを据付、故障に備えユニット式のマイクも設置する）  
但し、事前に利用ニーズの調査を行う。（宝の持ち腐れを回避のため）
- (2) 会議室の設備を充実する。（演壇・演台・プロジェクタ・スクリーン等の設置または貸与）
- (3) 音楽室（利用ニーズ高い）、IT室（特に高齢者対策）を設置する。
- (4) 保育室・授乳室等を設置する。

〈ソフト面〉

#### ○ 基本的な考え・・・“既存施設利用との異質化を図る”

・具体的には、当センターを利用団体間（同種・異種団体）のつながり（相互交流）を図るための拠点施設として活用する。

#### (1) 施設の利用方法について

- ・利用者は原則として登録制とする。登録はNPO・自主グループ（趣味・教育・スポーツ等のサークル）・自治会・ボランティア活動団体など社会貢献で活動を継続的に行っている市民団体の他、学校・企業等も可とする。  
但し、宗教・政治に関わる活動や公益を害する活動は不可。
- ・利用料は原則として有料とする。但し、異種分野の団体との交流、会費収入等で活動費を賄っている自治会や自主グループ・NPOなど団体の特性や利用目的により無料又は割引も検討する。

- ・自主グループについては、発表会等複数の団体が合同で使用する場合は、利用の順位にプライオリティを付与する。

## (2) コミュニティセンターの管理運営について

○コミュニティセンターを利用団体間のつながり作り（相互交流）の拠点とするためには、コーディネーターとしての役割を担える組織が管理運営することが必要条件となる。例えば

- ・団体間のコーディネート能力を持つ「NPO・ボランティア活動センター」と施設の管理運営のノウハウをもつ「府中文化振興財団」が一体となって運営する。
- ・利用者の公平性を維持し、且、コーディネート能力を保有するとすれば市役所が直接管理運営に当たるのも一つの考え方である。
- ・又、市役所が主体となって、関係団体・グループの代表による新たな管理運営組織を組成することも考えられる。
- ・コミュニティビジネス分野に秀でた民間企業があれば、管理運営委託することも考えられるが、当市の市民活動に関する情報に精通していることが必要である。
- ・尚、センターの運営に利用者の意見を反映させるためにモニター、アドバイザーとして連絡協議会（運営協議会）等の設置も検討すべきと考える。

## 2・今後の分科会の運営と検討課題

(1) 市民活動を通して社会貢献している関係団体（グループ）の相互交流を深め且、活動の活性化を図ることは、コミュニティセンター、サポートセンター共通の役割である。従って、両者の役割分担・連携について一度議論したうえで今後の進め方を考えていきたい。

(2) 尚、現在、市内にある11ヶ所の「文化センター」は、条例で公民館・児童館・高齢者福祉館・図書館の4つのコミュニティ事業を行っている。従って、武蔵野市や西東京市のように“コミュニティセンター”と呼称するのが本筋と思われる。カルチャー事業のような「文化センター」と呼称し続けるのは如何なものか・・・

とすれば、新設のコミュニティセンターについて“呼称”を再考する必要があるのではないか・・・。

例えば、「府中市総合コミュニティセンター」とするか、ルミエールやグリーンプラザのように全くの別称を考えるのも一方法かと思われる。

# 府中市市民活動推進協議会分科会

(コミュニティセンター担当)

「メンバー」

金子 崇裕、久保田 一郎、竹内 章、山崎 猛、横野 美智子

## 「現状分析」

### 1・府中市におけるコミュニティ施設の状況と稼働率

#### (1) 会議室

施設名	会議室数	年間利用可能日数	平均稼働率	備考
文化センター	31	339日	68.9%	11ヶ所
グリーンプラザ	6	328日	79.8%	
市民会館	4	315日	72.6%	ルミエール
郷土の森博物館	1	296日	30.6%	
女性センター	2	329日	45.6%	
芸術の森劇場	3	158日	34.1%	
合計	47		66.6%	

(各施設とも午前・午後・夜間の3単位で稼働率を算出)

(文化センター補足説明)

- ・会議室31には「講堂」11を含む。講堂の収容人員は50名～100名、会議室の収容人員は20名～50名で使用内容は変わらず。(会議室の稼働率64.1%、講堂の稼働率77.7%)
- ・社会教育登録団体(コミュニティ協議会加入団体)は無料で2ヶ月前に申し込み。その他一般の団体は有料で1ヶ月前の申し込みとなっている。
- ・稼働率では、①片町84.4%、②中央82.3%、白糸台70.8%・押立47.1%、四谷44.7%となっており、世帯数、交通アクセス、地域活動の状況等が影響している。

(グリーンプラザの補足説明)

- ・大会議室150名～稼働率68.5%、会議室(第1・24名、第2・30名、第3・10名、第4・16名、第5・30名)稼働率82.2%
- ・1年前から予約受付、登録制度は無く全て有料。府中駅直近のため稼働率は高い。
- ・駐車場・駐輪場の無いのが難点。

(市民会館ルミエール府中の補足説明)

- ・会議室(第1・30名、第2・30名、第3・18名、第4・18名)
- ・第1・第2会議室は、コンベンションホール利用者が併せ使用することが多い。
- ・1年前から予約受付、登録制度は無く全て有料。

(郷土の森博物館の補足説明)

- ・他の会議室利用と異なり、博物館に来た人や団体が休憩したり、食事をしながら懇談する場所として活用している。それ以外の活用は殆どない。有料である。

(女性センターの補足説明)

- ・第1会議室・48名、第2会議室・52名収容。
- ・当センターは、男女共同参画社会を推進する拠点として、市民の活動を支援し、女性問題を解決するための学習の機会と場を提供する。

但し、会議室の活用は、グリーンプラザや市民会館と同じ。

- ・使用は、3ヶ月前に申し込み、有料。

(芸術の森劇場補足説明)

- ・稼働率が低いのは、余りPR活動をしていない。企業の利用が大半。

## (2) 和室

施設名	和室の数	年間利用可能日数	稼働率	備考
文化センター	10	339	44.8%	押立なし
グリーンプラザ	2	328	62.9%	
生涯学習センター	2	328	46.0%	
女性センター	1	329	51.3%	
合計	15		47.8%	

- ・各施設とも活用状況は殆ど同じ。

## (3) 講習室

施設名	講習室数	年間利用可能日数	稼働率	備考
文化センター	11	339	23.5%	料理講習
グリーンプラザ	1	328	72.5%	
市民会館	2	315	78.1%	
女性センター	2	329	41.8%	
生涯学習センター	6	328	48.5%	研修室
合計	22		39.2%	

(文化センター補足説明)

- ・講習室は料理講習のみを行っている。

(生涯学習センター補足説明)

- ・自主グループによる学習・研修が大半、企業の社内研修も時々あり。
- ・営利目的は許可していない。従って、一般募集しての研修・学習等はない。

## 2・施設の利用者と利用目的

### (1) 利用者 (団体)

- ・公会堂・集会場を保有していない町会・自治会・管理組合
- ・婦人会・青年会・子ども会・PTA・青少対等
- ・自主グループ (サークル) ~最も多い
- ・スポーツ団体
- ・企業・団体
- ・NPO
- ・行政並びに関係諸団体

### (2) 利用目的 (活動内容の主なもの)

#### (会議室・講堂)

- ・俳句・短歌等の創作、研究
- ・囲碁・将棋教室
- ・各種講座 (子育て講座・文化講演会他)
- ・ダンス・日舞・盆踊り等の講習
- ・詩吟・民謡・合唱・謡曲・大正琴・等の練習 (生涯学習センターは無し)
- ・公会堂・集会場を保有していない町会・自治会・管理組合の会合
- ・企業の会議・社内研修等 (文化センター・女性センターは無し)
- ・子供教室 (イラスト・手話・絵本づくり・絵手紙・折り紙他)
- ・英会話・韓国語・イタリア語・中国語等の学習 (主として会話)
- ・高齢者による健康体操・太極拳他
- ・書道・水彩画・油絵等の教室

#### (和室)

- ・お茶・お花・かるた・日舞・謡曲・呉服展示 他

#### (講習室)

- ・勉強会・研修会が中心であるが、会議室利用の内容と殆ど変わらない。

## 3・総括

- (1) 当市は、会議室・和室・講習室等のコミュニティ施設は多く、既述の施設以外でも町会・自治会・管理組合の公会堂・集会場は80ヶ所以上あり、又、教育センターにも会議室がある(3室)。従って、量的には、利用者のニーズを満たすだけの施設は整備されているといえる。

- (2) 各施設の稼働率で見るとグリーンプラザと市民会館（ルミエール）が非常に高い。いずれも市の中心部にあり、立地的に人が集まりやすく、利用しやすいことが要因と考えられる。  
グリーンプラザの場合は、駐車場が無いにも拘らず、なかなか予約が取れないのが実状である。
- (3) 利用者は、各施設とも自主グループ（特に趣味のサークル）が圧倒的に多い。又、活動内容も趣味の分野が圧倒的に多い。  
老人会、町会・自治会、NPOの利用は少ない。
- (4) 利用の仕方として、最初に会議室を申し込んで、駄目なら講習室、更に駄目なら和室と言う申し込みの仕方が多いため、明確に活用区分は難しい。
- (5) いずれの施設の会議室も部屋・机・椅子・一部に黒板があるだけで機能的に配慮されていない。（ルミエールは一部にプロジェクタの設置あり）

### 「保留床（6・7階）の活用方針に対するパブリック・コメント」

#### （コメント合計 30 項目）

#### （当分科会に関係する意見・提案・要望等）

- 1・オープンスペースについて、市民団体が利用できるミーティングスペース・交流スペース・ラウンジなど、複数の団体が同時に利用できるようパーテーションなどで仕切り、無料で利用できるようにして欲しい。
- 2・保育室・キッズスペース・授乳室などの設置を考慮して欲しい。
- 3・NPO・ボランティア活動センター・国際交流センター・女性センター・府中ボランティアセンターなど交流拠点の相談窓口を統合した総合的なものにして欲しい。
- 4・市民活動参加への相談窓口や活動の案内などを行う総合案内所を設置して欲しい。
- 5・市民活動団体がコンサルタントなどに専門的な相談が出来る窓口を設置して欲しい。
- 6・各種情報の収集・提供が可能な書籍や資料の閲覧コーナー、掲示板、チラシラック等を設置して欲しい。
- 7・市民活動の活動拠点としてだけでなく、市内の経済活動の拠点となるような国や東京都の出先機関（法務局の事務所、パスポート申請窓口など）を設置して欲しい。

## 「今後の分科会の運営について」

(会議室・和室・講習室)

### 1・施設（会議室・和室・講習室）の機能について

～例～

(会議室)

- ・ 円卓の会議室を2室以上とする。(20名用、50名用等) ～50名用の会議室には各人別のマイクを設置する。
- ・ 各室にプロジェクタを設置する。

(和室)

- ・ 壁面に大鏡を設置する。
- ・ お茶・お花・謡曲等に必要な用具・機材等を設置する。
- ・ 音響器具（ビデオデッキ・カメラなど）等を設置する。

(講習室)

- ・ 各室にプロジェクタを設置する。
- ・ IT研修室とインターネットパソコンコーナーを設置する。

### 2・施設の利用者について

- ・ NPO・自治会・老人会・婦人会等の利用を促進するとともに、相互交流の形で利用する。
- ・ NPOであれば単体だけでなく、関係する団体が複数で利用する。
- ・ 自治連であれば、他市の自治連との情報交換の場として利用する。
- ・ 自主グループ（サークル活動）であれば、同種活動の市内大会・総合発表の場として利用する。
- ・ 市民団体の相互交流を促進するためのコーディネートをする窓口を設置する。

### 3・施設の利用目的について

- ・ 自主グループによるサークル活動（趣味の分野）中心ではなく、市民活動団体の交流を中心とする。
- ・ 市内企業や団体の会議や社内研修にも利用する。

### 4・ロビー・受付の機能と活用について

### 5・その他

## 第 2 回市民活動推進協議会分科会

(コミュニティセンター担当)

### 「進行方法」

当市におけるコミュニティ施設の概要と利用状況、及び、それに基づく意見交換の内容、並びに、5月31日に実施した浦和コミュニティセンターの見学・研修を参考にして、行政に対する要望事項の具体化を検討する。

### 1・ハード面（施設・機能）についての要望事項（案）

○量ではなく質の重視を基本とする

#### （会議室）

○ コミュニティ活動に必要な集会・研修・セミナー・講演会等に活用

○ 全体で10室とする～延べ1,010㎡

・ 20席～24席 3室 (45㎡×3=135㎡)

・ 30席～36席 3室 (65㎡×3=195㎡)

・ 円卓会議室 20席、50席 の2室 (330㎡)

・ 中会議室 80席 (120㎡)

・ 大会議室 120 (230㎡)

○ 各室にプロジェクタ並びに天井または壁面に設定のスクリーンを設置する

○ 中会議室、大会議室には演壇と演台並びにスタンドマイク・ハンドマイクを設置する

○ 50席の円卓会議室は各席にマイクを設置する

#### （控室兼特別応接室）

○ 企業の役員会や来賓者の控え室等として活用

応接セット8席 (15㎡)

#### （講習室）

○全体で3室とする～延べ225㎡

○ 第1・第2は太極拳・エアロビクス・社交ダンス・洋舞・各種体操・陶芸等に活用

○ 第3は料理教室とする

・ 第1講習室 50名～60名収容 (120㎡)

・ 第2講習室 40名程度収容 (80㎡)

・ 第3講習室 料理教室 (25㎡)

#### (和室)

- 茶道・華道・着物の着付け・邦楽等に活用
- 全体で3室とする～延べ95㎡
  - ・ 第1・18畳 (40㎡)
  - ・ 第2・8畳 (15㎡)
  - ・ 第3・18畳 (40㎡)
- 第1と第2は、続き間として一体利用を可能とする

#### (IT室)

- 主として高齢者を対象としたパソコン教室として活用
  - ・ 30席 (85㎡)
  - ・ パソコン30台設置する

#### (音楽室)

- 合唱・ピアノ演奏・吹奏楽・バンド演奏等に活用
- 全体で5室とする～延べ215㎡
  - ・ 10名収容 2室、15名収容 1室、30名収容 1室、50名収容 1室

#### (受付)

- 全体で100㎡
- 受付の後方は、センターの管理事務所とする
- 受付にはPCを設置し会議室等の利用申し込みが出来るようにする
- 1ヶ月の利用表示板(満・空)並びに当日の利用表示板を設置する

#### (ロビー)

- 上記の施設を差し引きすると1,055㎡となる
- 応接セットを5セット設置
- 自販機コーナーを設置

#### (コメント)

- ・ さいたま市の人口は123万2千人で当市(25万1千人)の5倍であり、しかも既存施設の稼働率からしても、量の確保よりも質を重視すべきであると考える。
- ・ 音楽室を追加したのは、別紙資料の通り利用団体が多いからである。
- ・ IT室を追加したのは、高齢者は情報化時代の流れに着いて行けず、パソコンを持たない、出来ない人が余りに多く、コミュニケーションがうまく取れなくなっている。

## 2・ソフト面（管理・運営）についての要望事項（案）

○既存のコミュニティセンターとの異質化（差別化）を基本とする  
（管理・運営）

センターの管理は、現在、市の施設（グリーンプラザ・市民会館・府中の森芸術劇場・郷土の森博物館等）を管理・運営している公益財団法人府中文化振興財団に委託・・・

### （施設の利用方法）

- ・ 利用者は予め利用者登録をする
- ・ 登録は、NPO・自主グループ（趣味・教育等のサークル）・ボランティア活動・自治会等、社会貢献で活動を継続的に行っている市民団体の他、学校・企業などが出来る。但し、宗教・政治に関わる活動、営利目的の活動、公益を害する活動は登録不可
- ・ 登録申請は当センターの他、市の市民生活部、市内11ヶ所の文化センターでも出来る
- ・ 利用申し込みの手続きは、利用可能日をPCで確認し、利用者番号とパスワードを入力し申し込む

### （利用目的により利用順位に優先度をつける）

当市はコミュニティセンターが多数あるため、既存施設の稼働率は余り高くないが、本施設は市の中心部に位置し、交通アクセス等も良いことから、浦和コミュニティセンター並みの高稼働率になる可能性は十分にある。

従って、利用者に対する公平性を配慮しつつ、利用目的によって多少のプライオリティを検討する。

例えば、同一分野グループとの交流、異種グループとの交流、当市外団体との交流、同一分野の合同発表会・大会など・・・

いずれにしても、他のコミュニティ施設と同一レベルの利用方法は回避したい。

### （同種・異業種との交流方法）

受付（事務所）が登録団体の属性をパソコンに入力整理し、利用者は受付にあるパソコンにアクセスし、交流希望先を探す。受付がセッティングする。

### （施設の利用料）

有料とする。但し、グリーンプラザ並みとする。

(資料 1)

## 文化センター・生涯学習センター利用状況

順位	催事種目	登録団体 (サークル)	内、生涯学習	利用施設数
1	社交ダンス	84	17	10
2	カラオケ	56	0	11
3	陶芸教室	46	22	11
4	外国語 (英会話等)	43	24	8
5	合唱	39	2	8
6	舞踊 (含、よさこい)	38	4	9
7	絵手紙・絵画	33	12	10
8	フラダンス	25	6	10
9	ストレッチ・ヨガ	22	5	6
10	太極拳	21	4	9
11	書道	20	2	9
12	囲碁将棋	17	3	8
13	健康体操	15	3	10
14	料理教室	13	1	7
15	大正琴	13	0	7
16	エアロビクス	12	9	4
17	手芸・手編み	12	2	6
18	茶道	8	4	4
19	着付け	8	0	6
20	俳句	8	0	6
	(小計)	(513)	(120)	

- 利用施設は、文化センター11ヶ所＋生涯学習センター＝12ヶ所
- 登録団体総数 966 団体 (サークル) 内、文化センター745 団体、生涯学習 221 団体
- 外国語・健康体操等一部を除いては「趣味の世界」

(資料2)

## 浦和コミュニティセンター見学・研修の振り返り

### 1・コミュニティセンター設備の概要

施設名	室数	面積 (㎡)	収容人員(名)	平均稼働率%
多目的ホール	1	437.70	400	87.9
集会室	15	1,069.12	608	92.6
I T研修室	1	86.10	32	88.4
レクリエーションルーム	2	223.09	105	93.3
音楽室	6	221.94	125	93.6
合計	25	2,037.95	1,270	92.6

- 多目的ホール（第2班担当）を外すと1,600.25㎡となる
- 集会室15（20名×2、22×4、27×4、39×2、90名、72名、132名）
- レクリエーションルーム2（45名、60名）
- 音楽室6（10名×3、15名、30名、50名）
- 集会室には、ホワイトボードは各室にあるが、プロジェクタ・スクリーン等は設置されていない（必要があれば申し込みを受け貸与する）
- 円卓の設置されている集会室はない
- 和室はない
- I T研修室には、パソコンが30台設置されている
- エレベーターの左手に受付があり、ロビーには4人掛けの応接セット4組

### 2・施設の利用方法

- (1) 利用者は予め利用者登録をする。
- (2) 登録の申請は当センターの他に市内18ヶ所のコミュニティセンターでも出来る
- (3) 登録は団体登録で、ボランティア活動・NPO・など社会貢献活動を継続的に行っている市民団体等が登録できる
- (4) 登録できないのは以下の活動をしている団体
  - ・ 宗教・政治に関わる活動
  - ・ 営利目的の活動
  - ・ 公益を害する活動
- (5) 利用希望日の属する3ヶ月前の月の1日から利用日の3日前までに、さいたま市公共施設予約システムで申し込む（利用者登録をすると利用者番号とパスワードが決められ、これを入力して申し込む）

### 3・コミュニティセンターの運営

- 文化振興事業団が運営・管理を行っている
- 尚、運営・管理については「地域連絡協議会」がいろいろとアドバイスを行っている
- コミュニティセンター独自で企画立案した事業も行っている（昨年 24 事業）

### 4・当コミュニティセンターの特徴（長所・短所）

- (1) 駅前で交通アクセスが良いこと、利用料が安いこと、施設が新しく使い勝手が良いこと等から稼働率が極めて高い
- (2) 集会室の利用は、町会・自治会の会合、企業・団体の会議等は勿論あるが、多目的ホールと同じように「趣味の分野」のサークルの利用が多い
- (3) 申込者は当センターと市内のコミュニティセンター（18ヶ所）及び市内の公民館（51ヶ所）を同時に申し込み、当センターを第1位に利用している
- (4) 従って、競争率はきわめて高く、不満の声もある
- (5) 又、利用者や利用内容は他のコミュニティセンターと殆ど同じで、異質化（差別化）できる特徴はない